

---

# 5号機 原子炉再循環系配管の ひび部の点検について

(超音波探傷試験)

( 原子炉再循環系配管  
維持基準適用箇所点検 )

平成20年3月13日

東京電力株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

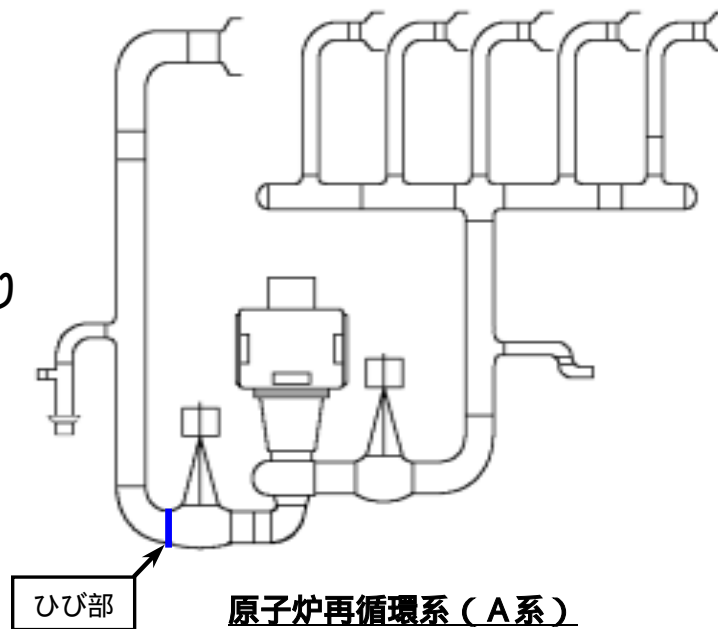
# 5号機 原子炉再循環系配管のひび部の点検

## ■ 経緯

- 今回の第12回定期検査時（新潟県中越沖地震前）に原子炉再循環系配管の1継手にひびを確認。健全性評価により約30年の健全性を確認し、継続運転を計画。

## ■ 点検方針

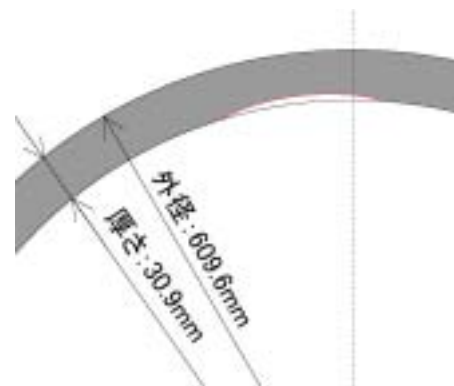
- ひび部の新潟県中越沖地震後の状況を超音波探傷試験（UT）により確認する（深さ・長さの測定）。



## 5号機 ひび部の超音波探傷試験結果

- 当該継手（全周）について、平成20年2月25日～3月12日に超音波探傷試験（UT）を実施。
- ひび部の測定結果は下表の通り。

配管外径	配管肉厚	深さ*1（UT指示）		長さ*2（UT指示）	
		前回結果	今回結果	前回結果	今回結果
609.6 mm	30.9 mm	4.6 mm	4.7 mm	103 mm	105 mm



ひび部の概略イメージ図

\*1：「超音波探傷試験システムの性能実証」（PD）による結果

\*2：45°斜角探傷法による記録

- 今回のひび部の測定結果については、前回（新潟県中越沖地震前）の測定結果との有意な差が確認されなかった。

## < 参考 > 前回の健全性評価結果 (応力腐食割れ進展予測)

